



特別養護老人ホーム藤のれん竣工（令和5年7月1日認可）



▲令和5年4月鉄屋商事株式会社様より胡蝶蘭を寄贈（特養ふじの里にて撮影）

目次

表紙	1
理事長のあいさつ	2
（特養）藤のれん開所、永年勤続表彰	3
インフォメーション	4



社会福祉法人 光養会



◇発行元◇

社会福祉法人 光養会

特別養護老人ホームふじの里
 （特養）ふじの里なごみの家
 （特養）ふじの里ショートステイ
 ふじの里デイサービスセンター
 ふじの里ケアプランセンター
 特別養護老人ホーム藤のれん
 〒520-1223
 滋賀県高島市安曇川町下小川3220-1
 T E L : 0740-32-4165
 F A X : 0740-32-3236
 URL : www.kouyukai-fujinosato.jp
 E-mail : info@kouyukai-fujinosato.jp



次なる時代への第一歩

社会福祉法人光養会

理事長 橋本 辰美

平素は、本会施設・事業所の運営に多大なるご尽力を賜り、厚くお礼申し上げます。さて、本会では、新たな第17期役員体制のもとに、次なる時代への第一歩を踏み出すこととなりました。



昨年から整備を進めてまいりました「特別養護老人ホーム藤のれん」は、この6月24日に竣工式を執り行い、7月1日に開所する運びとなりました。整備に向けてご尽力賜りました関係者の皆様に、心からお礼を申し上げます。本施設では、「まなぶ。みとる。まもる。」をコンセプトにして運営を行い、看取りを必要とする利用者様を積極的に受け入れますとともに、福祉や介護について地域の人々が学びあえる場を提供するほか、災害時の福祉避難所としてご活用いただくこととしてあります。

一方、本会では、令和5年度事業計画において、①利用者様の視点からサービスの向上を目指すこととし、地域ニーズの変化に対応して、事業を発展的に展開できるよう取組を進めることとしてあります。市の第8期介護保険計画最終年の



▲竣工式にて感謝状贈呈 (有) ゆー空間建築事務所様



▲竣工式にて感謝状贈呈 (株) 桑原組様

課題に対し、具体的提案を行い積極的に取り組めます。また、②特別養護老人ホームや通所介護事業における業務の見直しを具体的に進めており、介護現場における事務的業務の集約化やICTの活用によって、業務の円滑化や効率化を図り、生産性の向上を目指しています。さらに、③職員の教育・育成にかかる取組を一層推進することも、職員の「働く」環境の改善を図り、職場への定着化を促進するため、企業ホワイイト化など具体的活動を展開しています。

こうした取組が将来への確実な一歩となりますよう、より一層努力をしていく所存です。

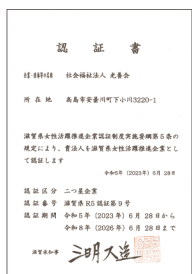
今後とも、関係の皆様のご支援やご指導を賜りますよう、心からお願い申し上げます。

滋賀県女性活躍推進企業として認証されました

滋賀県では、女性の活躍推進に取り組む企業等を応援するため、滋賀県女性活躍推進企業認証制度が実施されています。

滋賀県女性活躍推進企業認証制度とは、女性活躍推進に取り組む企業等を県が認証するとともに、その取組状況について公表することにより、女性活躍に取り組んでいる企業等を「見える化」し、企業等における女性活躍の促進を図ることを目的とされています。

本会は令和5年6月28日に二つ星の認証を受けました。



▲(特養)藤のれん 内覧会

社会福祉法人光養会 第17期役員

役員

理事長 橋本 辰美 (重任)

理事 坂本 正敏

理事 藤本 洋一

理事 水口 貴生

理事 落川 和生

理事 澤次 威左郎

理事 戸井 一郎

監事 戸井 一郎

監事 戸井 一郎

理事 川中 泰子

理事 大田 吉宏

理事 川越 正剛

理事 多胡 賢

理事 藤井 重男

理事 前田 重男

評議員選任・解任委員

委員 清水 良恵

委員 戸次 威左子

委員 中川 泰子 (順不同)

苦情解決体制における第三者委員

太田 吉宏

大辻 恵子 (順不同)

藤の『暖簾』をくぐってみれば

特別養護老人ホーム藤のれん

施設長 落川 貴生

令和5年7月1日、特別養護老人ホーム藤のれんを開所いたしました。

建築設計(有限会社ゆー空間建築事務所様)、工事請負(株式会社桑原組様)、電気、設備、備品関係等工事に携わられた皆様、近隣の皆様、工事に際し気にかけてくださった皆様、行政、本会役員・職員、多くの



方の協力のもと、新施設のスタートをきる事ができました。立ち上げ経験のない私に対し、熱心に指導してくださった皆さまに対し厚く御礼申し上げます。

(特養)藤のれんの運営方針は、ご入居されるお客様と家族様や地域の方々等とのつながりが途切れない、「暮らしの継続」を常に意識した支援を目指すこととしております。具体的な取り組みとしては、各担当職員が入居者様と家族様の思いをしっかりと確認し、その思いを支援に反映できるように努めます。地域の皆様とのつながりに関しては、書道や生花等趣味サークル活動等に多目的ホールを活用いただけるよう準備を進め、入居者様と地域の方とのつながりが深まる、生活が潤う、そういった取り組みができる支援を目指してまいります。

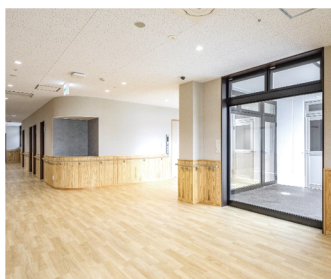
事業コンセプトは、地域の皆様と共に“まなぶ”、家族様と共に“みとる”、災害の時は一丸となって“まもる”としております。職員研修等をおして、

知識・技術力の向上に努め、医療的ケアの必要な方の対応も可能な事業所となるよう、職員一同努めてまいります。積極的な実習の受け入れやこども園様との交流、家族様との事業所での看取り、災害対応等ハード・ソフト・システム面等まだまだ十分でない部分も多くありますが、指針に向かって取り組みを進めてまいりますので皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。

結びになりますが、藤の『暖簾』をくぐってみれば、「楽しい暮らしが待っている。」そのようにご利用いただく皆様に思っていただけのようなサービスの提供ができるよう職員一同努めてまいりますので、今後とも本会ならびに本施設の事業運営にご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。



▲居室



▲玄関エントランス



▲浴室



▲多目的ホール

永年勤続職員に記念品贈呈

光養会が福利厚生充実のため加入している福利厚生センター(ソウェルクラブ)を通じて令和5年度永年勤続職員に対して記念品の贈呈を行いました。

☆10年勤続

- 森本 貞子
- 永田 弘和
- 中川 政利
- 中村 直子
- 齊藤紀久江
- 八坂芽維子
- 土井 良子
- 勝田 典子
- 伊藤 孝幸
- 川元 京子

☆25年勤続

- 西川 学

☆30年勤続

- 中川 泰子

(順不同)

☆20年勤続

- 吉原 亨

☆5年勤続

- 佐藤 茂美

おめでとう
ございます!

社会福祉法人光養会 永年勤続表彰

令和5年度社会福祉法人光養会職員の特別表彰、永年勤続表彰を行いました。

☆10年勤続

- 森本 貞子
- 永田 弘和
- 中川 政利
- 中村 直子
- 齊藤紀久江
- 八坂芽維子
- 土井 良子
- 勝田 典子
- 伊藤 孝幸
- 川元 京子

☆25年勤続

- 西川 学

☆20年勤続

- 吉原 亨

☆法人設立30周年 記念特別表彰

- 水口 一夫
- 中川 泰子

(順不同)





Fujinosato Information

寄付金報告

令和4年12月16日～令和5年7月15日

多 胡 賢 様	虹 の 会 様
藤 本 洋 子 様	大 阪 自 彊 館 様
藤 本 宏 様	高 島 市 介 護 サ ー ビ ス 専 業 者 協 議 会 様
坂 東 正 敏 様	志 賀 福 社 会 様
戸 井 一 郎 様	中 村 仁 様
大 辻 恵 子 様	マ キ ノ 病 院 様
一 圓 守 造 様	高 城 正 子 様
川 妻 勇 様	清 水 良 恵 様
小 島 明 彦 様	ご寄付有難うございました。 (順不同)
滋 賀 県 老 人 福 祉 施 設 協 議 会 様	
橋 本 辰 美 様	
鉄 屋 商 事 株 式 会 社 様	
小 島 秀 男 様	
藤 波 学 園 様	
ゆ た か 会 様	
高 島 市 社 会 福 祉 協 議 会 様	
新 旭 み の り 会 様	
た か し ま 会 様	

滋賀県社会福祉協議会より
フリースペースなごみの家に
寄付をいただきました。

寄 贈



▲関西みらい銀行 緑と水の基金様より
サツキの苗木を寄贈いただきました。



▲株式会社桑原組様より
はね上げ式車椅子2台を
寄贈いただきました。

スキルアップコーナー

おめでとう資格取得

～日々の努力の成果～

介護福祉士

藤原多恵
淵田乙葉

光養会では採用後に認定する資格を取得した職員には資格取得奨励金を支給するとともにソウェルクラブ資格取得記念品や、滋賀県民間社会福祉事業職員共済会資格取得祝金を贈呈しています。

2022年度日本郵便年賀寄付金配分事業により ホイールローダー1台を整備しました

降雪量が多く、除雪を頻繁に行う必要があり、早朝等の除雪を効率よく、安全に行うための車両購入事業としてホイールローダー（HITACHI ZW30-5B）1台を整備しました。

令和5年3月13日に、日本郵便株式会社様よりホイールローダーの贈呈式が行われました。当日は、日本郵便堅田郵便局長の松岡様と当法人の橋本理事長のあいさつの後、松岡局長様より橋本理事長にレプリカキーが贈呈され、その後記念撮影を行いました。

日本郵便株式会社様、誠にありがとうございました。



▲レプリカキーの贈呈



▲左から阿部様、川越様、吉川様、松岡様

ふじの里行事予定(8月から12月)

22日(金)	12月18日(月)	11月2日(木)	10月6日(日)	9月1日(金)	8月2日(水)	月日	曜日	内容								
クリスマスメニュー	クリスマス会(通所) 12/25	ゆず湯週間	介護の日のつどい	救助訓練	利用者健診②	11日(土)	10月16日(月)	10月12日(木)	10月13日(金)	10月13日(金)	9月1日(金)	8月2日(水)	月日	曜日	内容	

編集後記

(特養)ふじの里では、現在新たな施設の魅力作りを行うための方向性を決め、ご入居いただいている利用者様と働く職員の双方にメリットがあるケアの体制作りが始まろうとしています。時間はかかると思いますが、一歩ずつ着実に前に進み、利用者様と職員に選ばれる施設となれるよう取り組みができればと思います。

T.Y

介護サービスに関する苦情等申立窓口

当施設・事業のサービスについてご意見、ご不明の点や疑問、苦情がございましたら、当施設・事業の苦情受付担当で受付いたします。その他、行政機関・国民健康保険団体連合会等の苦情受付機関でも受付を行っております。

施設・事業	苦情受付担当者(第6条)
特別養護老人ホームふじの里	介護支援専門員 兼 生活相談員 吉原 亨
特別養護老人ホームふじの里なごみの家	介護支援専門員 兼 生活相談員 北川真之
特別養護老人ホームふじの里ショートステイ	生活相談員 澤 由香里
ふじの里デイサービスセンター	生活相談員 島本浩恵
ふじの里ケアプランセンター	管理者(主任介護支援専門員) 杉本恭一
特別養護老人ホーム藤のれん	生活相談員 前田有美香

■苦情対応第三者委員設置(第8条)

太田 吉宏 大辻 恵子

■苦情解決責任者(第4条)

(特養)ふじの里
施設長 澤 和記
(特養)藤のれん
施設長 落川 貴生

受付窓口時間

月曜日～金曜日 8:30～17:30

(不在時は他の職員が対応します)

※紙面写真の掲載にあたり、利用者様又は、家族様に同意をいただいております。



令和4年度 社会福祉法人 光養会 決算報告

貸借対照表

令和5年3月31日現在

(単位:円)

資産の部				負債の部				
項目	当年度末	前年度末	増減	項目	当年度末	前年度末	増減	
流動資産	287,451,827	302,034,800	-14,582,973	流動負債	70,828,606	40,590,852	30,237,754	
固定資産	986,762,034	731,036,212	255,725,822	固定負債	262,431,807	41,234,803	221,197,004	
内訳	基本財産	342,682,724	327,150,085	15,532,639	負債の部合計	333,260,413	81,825,655	251,434,758
	その他の固定資産	644,079,310	403,886,127	240,193,183	純資産の部			
				基本金	96,306,861	96,306,861	0	
				国庫補助金等特別積立金	165,827,822	176,452,605	-10,624,783	
				その他の積立金	313,300,000	313,300,000	0	
				次期繰越活動増減差額	365,518,765	365,185,891	332,874	
資産の部合計	1,274,213,861	1,033,071,012	241,142,849	純資産の部合計	940,953,448	951,245,357	-10,291,909	
				負債及び純資産の部合計	1,274,213,861	1,033,071,012	241,142,849	

脚注 1.減価償却費の累計額 1,160,186,515円
 2.徴収不能引当金の額 0円
 3.国庫補助金等特別積立金取崩累計 760,924,609円

資金収支計算書

(自)令和4年4月1日~(至)令和5年3月31日

(単位:円)

勘定科目	予 算	決 算	増 減	
事業活動収支	事業活動収入計①	477,370,000	470,953,324	6,416,676
	事業活動支出計②	478,932,000	461,571,502	17,360,498
	事業活動等資金収支差額(③=①-②)	-1,562,000	9,381,822	-10,943,822
施設設備収支	施設整備等収入計④	254,715,000	255,136,325	-421,325
	施設整備等支出計⑤	322,050,000	303,973,464	18,076,536
	施設整備等資金収支差額(⑥=④-⑤)	-67,335,000	-48,837,139	-18,497,861
その他の活動収支	その他活動収入計⑦	1,000,000	501,920	498,080
	その他活動支出計⑧	3,239,000	5,617,330	-2,378,330
	その他活動資金収支差額(⑨=⑦-⑧)	-2,239,000	-5,115,410	2,876,410
当期資金収支差額合計(⑩=③+⑥+⑨)	-71,136,000	-44,570,727	-26,565,273	
前期末支払資金残高⑪	279,139,304	279,139,304	0	
当期末支払資金残高(⑫=⑩+⑪)	208,003,304	234,568,577	-26,565,273	

事業活動計算書

(自)令和4年4月1日~(至)令和5年3月31日

(単位:円)

勘定科目	当年度決算	前年度決算	増 減	
サービス活動増減	サービス活動収益計①	467,872,791	464,949,163	2,923,628
	サービス活動費用計②	472,431,969	457,950,638	14,481,331
	サービス活動増減差額③=①-②	-4,559,178	6,998,525	-11,557,703
サービス活動外増減	サービス活動外収益計④	3,080,533	2,597,836	482,697
	サービス活動外費用計⑤	45,804	27,991	17,813
	サービス活動外増減差額⑥=④-⑤	3,034,729	2,569,845	464,884
経常増減差額⑦=③+⑥	-1,524,449	9,568,370	-11,092,819	
特別増減	特別収益計⑧	34,999,325	1,706,203	33,293,122
	特別費用計⑨	33,142,002	1,000,005	32,141,997
	特別増減差額⑩=⑧-⑨	1,857,323	706,198	1,151,125
当期活動増減差額⑪=⑦+⑩	332,874	10,274,568	-9,941,694	
前期繰越活動増減差額⑫	365,185,891	424,911,323	-59,725,432	
当期末繰越活動増減差額⑬=⑪+⑫	365,518,765	435,185,891	-69,667,126	
基本金取崩額⑭	0	0	0	
その他の積立金取崩額⑮	0	30,000,000	-30,000,000	
その他の積立金積立額⑯	0	100,000,000	-100,000,000	
次期繰越活動増減差額⑰=⑬+⑭+⑮-⑯	365,518,765	365,185,891	332,874	